

防災便り

2025 年 6 月 1 日発行
第 1 号（通算 75 号）
見明川防災本部
本部長 阪口 征二
総務班 牧田 渉



見明川 防災本部 のホームページ：<https://miakegawabousai.jpn.org>
(見 明 川 防 災)

2025年度 防災本部活動方針/計画

5月18日開催の防災本部班長会議にて、本部長より今年度の活動方針/計画の説明がありました。住民参加のイベントには、沢山の参加をお待ちしています。

●防災イベント

・秋の防災フェア（住民参加）：11月16日（日）開催予定で、起震車の派遣を依頼済です。たくさんの皆様に参加してもらえるように、その他の企画も検討していきます。

・春の防災訓練（防災本部員中心）：例年3月に開催しており、今年度も同様に来年春の開催を予定します。

●避難所対応：マニュアル改訂と避難所運営メンバーの育成が課題で、同じ見明川中が指定避難所となるパーク弁天自治会と調整していきます。

●本部員連絡網の整備：防災本部 LINE グループに、本部員70名中、現在35名が参加しています。引き続き参加をお願いしていきます。

●本部員の防災知識の向上：幅広い防災知識の習得のため、外部の防災研修・訓練・施設・展示会などへの本部員の派遣を進めていきます。

●その他：2ヶ月ごとの班長会議、見明川防災ホームページの維持、年4回の防災便り、トランシーバ等の防災備品の拡充は、本年度も同様に行っていきます。



春の防災訓練を実施しました

3月16日（日）、災害発生時の活動能力向上を目指し、防災本部員を参加対象とした防災訓練を実施しました。（防災本部員の参加39名）

本降りの雨の中、例年通り安否確認は登録頂いた各戸を訪問、住宅内状況調査もLINEでの本部への画像報告を行い、放水訓練は管理事務所前の屋根付き広場にてポンプの組み立てと始動運転に内容を絞り実施しました。

負傷者搬送は、安全を考え室内での実施を検討しましたが場

所の確保が出来ず断念、訓練終了後炊き出し訓練で作成した豚汁にアルファ米で反省会を実施しました。

震度 5 強以上の震災発生時、防災本部員は自身の安全が確認でき次第自治会館に集合し、災害対策本部を立ち上げ、必要に応じて市との情報連絡や住宅内の状況把握、登録頂いた要安否確認者への安否確認などを行います。

防災本部では、震災発生に備えた訓練と平時の啓発活動を、今後も継続していきます。ご協力頂ける防災本部員は随時募集しています。フェア等の際に、本部員にお声掛け下さい。



～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．

もし、大地震が来たら・・・

【あわてない】

あわてず、自分の命を守る

※パニックにならず、今いる場所の危険から遠ざかる行動で、先ず自身の安全を確保する

あわてず、助け合う

※安全が確保できたら、不透明な状況でも自分本位にならず、決まりや順番を守り周囲と協力する

あわてず、デマに惑わされない

※ネットの偽情報を信じて行動することは非常に危険、自治会館の防災本部にご相談下さい